

デザインコンセプト「湯田モダン」

街の新たなシンボルとしての斬新さに加え、街並みとの調和に配慮し、木や石などの自然素材、焼杉や土壁といった温泉街の情緒や人の手のぬくもりを感じさせる昔ながらの素材、さらには金属やガラス等の現代的な素材と技術を組み合わせ、湯田ならではの新しいスタイル「湯田モダン」を提案しました。



湯の町通りから見る

中也通りから見る



01. 建物デザイン：街の新しいシンボル

周囲を取り囲む山並みや、力強い渓谷にインスピレーションを受け、壁面や屋根の形状に特徴を持たせ、街の新しいシンボルとしてふさわしいダイナミックな佇まいをデザインしました。



03. ランドスケープデザイン：四季折々の彩り

四季折々の彩りをつくる植栽や、自然の力強さを感じさせる石組みの中に、木造の上屋を配置し、自然と現代技術による造形を組み合わせた新しい風景をデザインしました。



代表作品：湯田温泉観光回遊拠点施設 狐の足あと

02. インテリアデザイン：地産の素材でぬくもりを演出

地産の木材や土壁といった自然素材を随所に使用し、色彩計画もそれらと調和させることで、この地ならではのぬくもりを感じさせる空間としてデザインしました。



04. サイン・照明デザイン：より洗練された雰囲気づくり

湯田の街のイメージに合うピクトグラムやフォントを用いた、モダンで洗練されたサインをデザインしました。夜の雰囲気づくりにも配慮し、軒裏と樹木の間から温かい光が漏れるようにデザインしました。



<物件概要>

所在地	山口県山口市湯田温泉 2-3-1
主要用途	観光回遊拠点施設(足湯・カフェ・展示スペース・多用途スペース)
発注者	山口市経済産業部観光課
設計監理	山口市都市整備部建築課
構造設計	建築本体 株式会社織本構造設計 外構上屋 木構造建築研究所 田原
設備設計	株式会社技研エンジニアネットワーク
施工	建築本体・外構上屋 鴻城土建工業株式会社 屋外整備 株式会社多々良造園
規模	敷地面積 623.75㎡ 建築面積 295.92㎡ 延床面積 496.79㎡ 階数 地上2F
工期	平成26年4月～平成27年3月
構造	建築本体 鉄骨造 外構上屋 木造
協力	照明計画 有限会社内原智史デザイン事務所 サイン計画 氏デザイン株式会社

